取扱説明書

日立コンシューマ・マーケティング

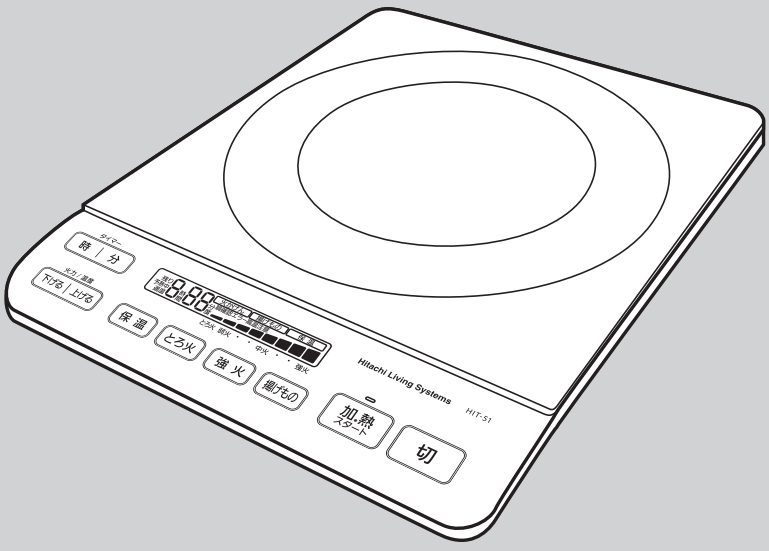
保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、
お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

IH調理器

エッチアイティー　5　1
型式 HIT-51

このたびはIH調理器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは大切に保管してください。



目　次

■安全のため必ずお守りください ……1
■使用上のご注意 ……5
■各部の名称とはたらき ……6
■使えるなべと使えないなべ ……7
■使えるなべの見分けかた ……8
■正しい使い方 ……9
　加熱調理 ……9
　保温……10
　火力調節の目安 ……11
　タイマー ……12
　揚げもの調理……13
　揚げもの調理の温度調節の目安 ……14
　揚げもののコツ ……15
■お手入れ……16
■故障かな?と思ったら……17・18
■こんな表示がでたら ……19
■保証とアフターサービス……20
■仕　様……20
■ご相談窓口……21
■保証書 ……裏表紙

- このIH調理器は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
  またアフターサービスもできません。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全のため必ずお守りください

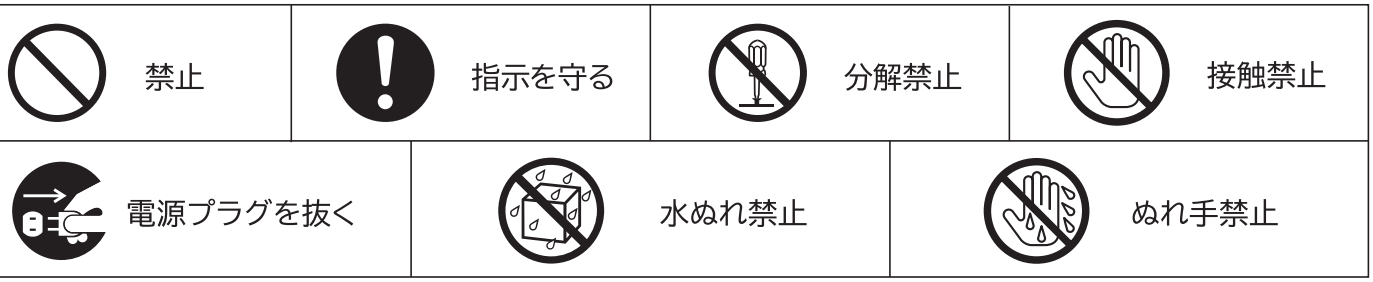
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

〈絵表示の例〉



⚠ 警　告

●**改造しない。**
また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

●**吸・排気口やすき間にピンや針金などの金属・異物を入れない。**
感電・異常動作によるけがの原因になります。

●**マグネットプラグをなめさせない。**
特に乳幼児にはご注意ください。
感電・けがの原因になります。

●**電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。**
火災・感電の原因となります。

●**電源プラグは根元まで確実に差し込む。**
火災・感電・ショートの原因になります。

●**電源コードや電源プラグが傷んでいたり、外れかかったマグネットプラグやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
火災・感電・ショートの原因になります。

●**マグネットプラグにピンやごみを付着させない。**
火災・感電・ショートの原因になります。

トッププレートには

●**IH対応のなべ・やかん・フライパン等の調理器具以外の物を載せない。**
・カセットコンロ・ボンベ・缶詰など。
誤って加熱すると爆発します。
・アルミ箔なべ・レトルトパック・紙パック（内側にアルミ箔を貼ったもの）・アルミ箔・金属製スプーン・なべのふたなど。
破裂によるけが、加熱によるやけどの原因になります。
・可燃物や引火物ふきん・紙・アルミホイル・油など
火災・やけどの原因になります。

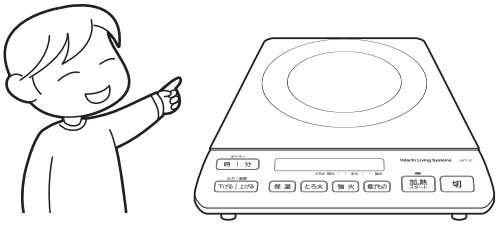
●**揚げもの調理は、指定の天ぷらなべを必ず使用してください。**（☞14 ページ）

●**衝撃を加えない。**
ひびが入ったり割れたら、手を触れずに電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

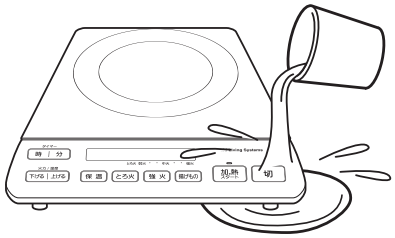
この機器は一般家庭用です。
他の用途（例えば業務用など）でのご使用はしないでください。

⚠ 警　告

●**子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせない乳幼児に触れさせない。**
火災・感電・けが・やけどの原因になります。



●**水につけたり、水をかけたりしない。**
火災・感電・ショートの原因になります。



●**異常・故障時には、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼する。**
- **スイッチを入れてもヒーターが作動しないときがある。**
- **焦げくさいにおいがしたり、運転中に異常な音がする。**
- **その他異常や故障がある。**

火災・感電・けがの原因になります。

●**液体を加熱するときは、加熱前にかき混ぜ、調理中は火力を弱めにし、ときどきかき混ぜる。（カレー、みそ汁、吸物、牛乳などの煮物や汁物）**
水や調理物を加熱していると突然ふき上げたり、なべが跳ね上がることがあり、やけどやトッププレートが割れるおそれがあります。

●**交流 100V 以外の電源は使用しない。**
火災・感電の原因になります。

●**いため物・焼き物をするときは**
- **そばを離れない。**
- **予熱の火力は弱めにし加熱しすぎない。**

少量の油を使うため、油温が急激に上がり発火します。
なべ底が薄いもの・反っているものは赤熱します。

●**ぬれ手で電源プラグの抜き差しはしない。**
感電・けがの原因になります。

●**定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。**
他の器具と併用すると、分岐コンセント部の異常発熱による火災の原因になります。

●**電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく。**
火災の原因になります。

揚げものをするときは
油は炎がなくても発火のおそれがあります

●**そばを離れない。**
●**500g（0.6L）未満の油で調理しない。**
●**指定の天ぷらなべ以外は絶対に使わない。**
（☞14 ページ参照）
●**なべ底が反ったり、変形しているものは使わない。**

●**「揚げもの」コースで調理する。**
●**なべは中央に置く。**
●**油煙が多く出たら電源を切る。**
火災の原因になります。

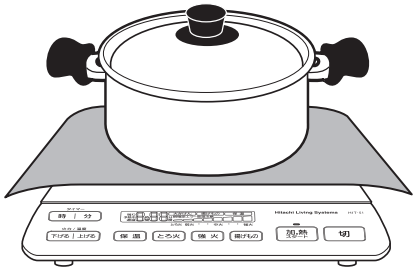
安全のため必ずお守りください(つづき)

⚠ 注　意

●ホーローなべや塗装なべ等は空焼きしたり焦げつかせないようにする。
底面のホーローや塗装が溶けて焼きつきトッププレートが破損する原因になります。

●空焼きや過熱をしない。
やけど･調理物の発火･なべの破損･トッププレートの変色･破損などの原因になります。

●紙やシート等をなべ･プレートなどの下に敷かない。
安全機能が正しくはたらかずなべの熱で紙がこげたり、火災の原因になります。



●水のかかるところや、火気の近くでは使用しない。
火災･感電･漏電の原因になります。

●市販の電磁調理器カバー※を使わない。
安全機能が正しく働かない原因になります。
※トッププレートの上にのせて、その上で調理することでトッププレートの汚れを防ぐものです。

●不安定なところで使わない。
本体が傾いているとなべ等がすべり落ち、内容物がこぼれてやけど･けがの原因になります。

●使用中･使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない。
なべの熱による高温のため、やけどの原因になります。

●他の器具(ガスコンロなど)であらかじめ加熱した熱い油を使用しない。
温度制御が正しくはたらかず、火災･やけどの原因になります。

●トッププレートの上に直接食材を置いて調理しない。
火災･異常動作の原因になります。

●専用の電源コード以外を使ったり電源コードを他の機器に転用しない。
火災の原因になります。

●ベンジン、シンナー、みがき粉(トッププレート以外)は使用しない。
●酸性･アルカリ性の強い洗剤(漂白剤、住宅用合成洗剤など)は使用しない。
●吸･排気口に水が入らないよう注意する。
感電･漏電･ショートの原因になります。

この機器は一般家庭用です。
他の用途（例えば業務用など）でのご使用はしないでください。

⚠ 注　意

●調理以外の用途に使用しない。
（湯たんぽなどを加熱しない）
火災・けが・やけどの原因になります。

●吸・排気口をふさがない。
テーブルクロスや紙など吸いこみやすいものの上で使用し、吸・排気口をふさぐと、本体内部の温度が上がり、火災の原因になります。

●調理中はなべに顔を近づけない。
油が飛び散り、やけどの原因になります。

●使用中はそばを離れない。
火災の原因になります。

●なべ・なべの取っ手などの高温部には触れない。
やけどの原因になります。

●本体になべやプレートなどを載せたまま持ち運ばない。
なべがすべり落ちて、けが・やけどの原因になります。

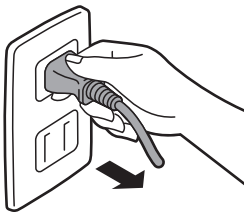
●揚げもの調理中は飛び散る油に注意する。
・なべの内側に水滴がついたまま油を入れない。
・油が適温にならないうちに材料を入れない。
やけどの原因になります。

●お手入れは本体が十分に冷めてから行う。
やけどの原因になります。

●心臓用のペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談する。
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

●操作部やマグネットプラグ上になべ底がかからないようにする。
火災の原因になります。

●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグ部分を持って引き抜く。
火災・感電・ショートの原因になります。

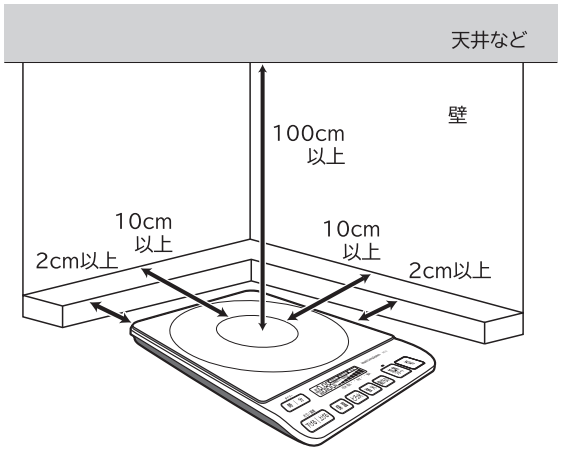


●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因になります。

使用上のご注意

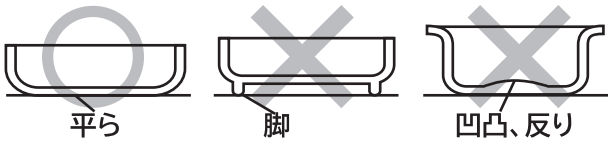
●周囲の可燃物から、次の距離を離して使用してください。

【消防法基準適合】
（可燃物が木製の壁・家具などの場合）
火災の原因になります。
※片側（右側もしくは左側）は開放してください。
※じゅうたん・テーブルクロス（ビニール製）など熱に弱い物の上では使わないでください。



※実際の設置では、後面にマグネットプラグがあるので約10cmの距離が必要となります。

●揚げもの調理には、指定の天ぷらなべを使用し、底に脚が付いているものや約 1mm 以上のそりがあるなべは使わないでください。
温度制御装置の誤動作や火災の原因になります。



●500g（0.6L）未満の油では、揚げものをしないでください。
火災の原因になります。

●磁気に弱いものは近づけないでください。
ラジオ・テレビ・補聴器・無線機・パソコンなどは雑音・異常動作の原因になります。キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープなどは記憶が消える場合があります。

●IH クッキングヒーターの上で使わないでください。
IH クッキングヒーターが故障する原因になります。

●トッププレートの上で電磁誘導加熱の調理機器（IH ジャー炊飯器など）を使わないでください。
本製品が故障する原因になります。

●テーブルなどの上に長期間置いたままにしないでください。
テーブル表面に脚ゴムの跡が残ることがあります。

●土鍋やガラスなべ、直火用魚焼き器は使わないでください。
「IH または CH-IH 付、IH で使える」と表示している土鍋やガラスなべ、直火用魚焼き器などでも形状によっては IH 調理器が故障したりなべが割れたりする場合がありますので使わないでください。

●トッププレートの上になべのふたや受皿、バーベキュー用やホットプレート用の鉄板などを置かないでください。
加熱すると、火災・故障の原因になります。

●酸の強い食品がついた場合はすぐふきとってください。
ジャム・レモン汁・梅を使った食品などを放置すると、トッププレート、プレート枠が変色する原因になります。

●害虫（ゴキブリなど）が製品内に侵入すると故障の原因になります。
適切な環境下でご使用ください。

●トッププレートの汚れについて
・なべ底が汚れたままで加熱するとトッププレートに汚れがこびり付くことがあります。
・お手入れのしかた（☞16 ページ）を参照ください。

●空焼きについて
・空焼きによって、トッププレートが変色することがあります。
・空焼きをされたなべは、底面が変形している場合がありますので、使用しないでください。

●なべ底が薄いなべや多層なべ、なべ底がステンレスのなべ、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなどなべの種類によっては音（ジー音、カチカチ音）や共鳴音（キーン音、キューン音）が発生することがあります。またなべのとってに振動を感じることがあります。これは磁力線によりなべ自体が振動するためで、異常ではありません。
・なべの位置をずらしたり、置き直したり、火力を変更したりすると音が止まることがあります。
・トッププレートやなべ底がぬれているときになべが動く場合があります。使用前にふいてください。

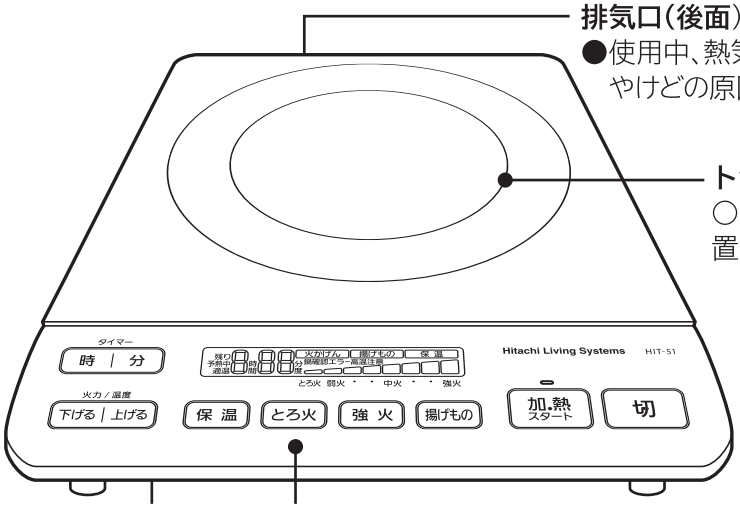
●トッププレートに重いものを乗せないでください。
・トッププレートにひび割れやそりが起こり、故障の原因になることがあります。
・使用できる重さは内容物を含めて約10kgまでです。
・使用されないときも、重いものをのせないでください。

●くん煙殺虫剤について
・くん煙殺虫剤をご使用の際は覆いをするか部屋の外に出して直接煙に触れないようにしてください。
本製品が故障する原因になります。

●熱に弱いものの上では使わないでください。
熱で家具や敷物を傷め、変色・変形の原因になります。

各部の名称とはたらき

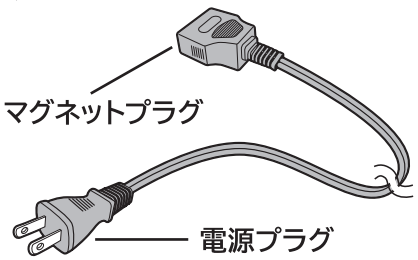
本　体



排気口(後面)
●使用中、熱気が出ますので手を触れないでください。
やけどの原因になります。

トッププレート
○はなべを中央に
置く目安です。

電源コード



吸気口(左底面)　**操作部(下図)**

操作部

タイマー
時キー…時間をセットする。
分キー…分をセットする。

液晶表示部
※このイラストは全て表示させた状態です。
※液晶は見る角度によって多少映り込む場合があります。

火力・温度調節キー
火力・揚げもの温度・
保温温度を調節する。

加熱ランプ

切キー(−マーク付き)
加熱・揚げもの・
保温調理を切る。

保温キー
保温運転のときに使う。

とろ火キー
とろ火運転のときに使う。

揚げものキー
揚げもの調理のときに使う。

強火キー
強火運転のときに使う。

加熱スタートキー(・マーク付き)
煮物・なべ物・焼き物・
いため物などの加熱に使う。

安全機能について

●なべなし自動停止機能
トッププレート中央になべを置かなかったり、はずしたままにすると「鍋確認」表示が点滅し、自動で加熱が一旦停止します。この状態が約 45 秒続くと「切」の状態になり、加熱ランプが消灯、「鍋確認」「エラー」の表示となります。(☞19ページ参照)
※揚げものの場合、指定の天ぷらなべ以外を使用したり、なべ底が約 1mm 以上反りがあるなべは、加熱スタート後しばらくたってから「鍋確認」「エラー」が点灯する場合があります。

●温度過昇防止機能
なべが高温になりすぎないように、自動で火力が下がります。特に加熱調理の予熱中やいため物中にはたらくことがあります。温度が下がると自動でまた加熱し始めます。

●切り忘れ防止機能(オートオフ機能)
加熱スタートから約 2 時間(揚げものは約 1 時間)たつと、自動的に「切」の状態となり、加熱ランプが消灯します。

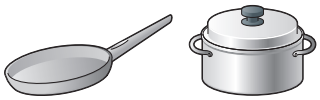
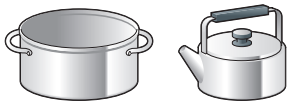
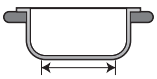
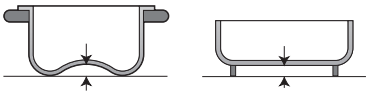
●小物検知機能
トッププレートにスプーンやナイフなどの金属小物が置かれた場合、「鍋確認」表示が点滅し、自動で加熱が一旦停止します。この状態が約 45 秒続くと「切」の状態になり、加熱ランプが消灯、「鍋確認」「エラー」の表示となります。
(☞19 ページ参照)

●高温お知らせ表示
「切」にしたとき、トッププレートが熱い間は「高温注意」表示が点滅し、冷却ファンが回ります。※電源プラグを抜くと消えます。

使えるなべと使えないなべ

なべの材質と形状で、使える○使えない×を確認する

● IH調理器には、一般財団法人 製品安全協会の IH または CH-IH マークの付いたなべをおすすめします。
（なべの説明書をよくお読みになり、なべに適した火力で使用するなど正しく安全にお使いください。）

材質	鉄・鉄鋳物・鉄ホーロー 		○
	ステンレス	18-0 タイプ （磁石がつく）	○
		18-8・18-10 タイプ （磁石がつかない）	△ なべの種類によっては、火力が弱くなったり加熱できないものがあります
	多層なべ	間に鉄をはさんでいるタイプ 底が 18-0 ステンレスのもの （なべ底に磁石がつくもの）	○ 間にはさんでいる素材で、火力が変わります
		間に銅やアルミをはさんでいるタイプ （磁石がつかない）	× （IH CH-IH マークのあるなべは使用できます）
	銅・アルミ 		× （IH CH-IH マークのあるなべは使用できます）
	ガラス・陶磁器（土なべなど） 直火用魚焼き網 （IH で使えると表示しているものも含む）		×
形状	底が平らな形状 		○ 平らな底の直径 約 12～26cm のもの
	底に反りや脚のある形状 		× 反りや脚が約 3mm 以上あるものは使えません （揚げもの調理は脚がついてるものや約 1mm 以上の反りがあるものは使えません）
	底がまるい形状 （中華なべなど）		×

揚げもの調理をするときは
●約 1mm以上の反りがある天ぷらなべは使えません。
●市販の天ぷらなべを使うと「なべなし自動停止機能」が働いて加熱が停止したり、温度調節ができない場合があります。

保温をするときは
●調理物の種類や量・なべの材質・大きさにより実際の温度と異なる場合があります。
ふたをしないと温度が低くなったりする場合があります。

お知らせ

●底がうすいものは、底が変形することがあります。
●底がうすいものや底が反っているものは強火で加熱すると赤熱する場合があります。
●なべ底が厚いものは使用できない場合があります。
●はり底のなべは、なべ本体とはり底の密着が悪くなると共鳴音の原因となったり、熱の伝わりが悪くなって、安全機能が働き、加熱が弱くなったり加熱されなくなる場合があります。

⚠ 警　告

指定の天ぷらなべ以外は絶対使わない。
（☞ 14 ページ参照）

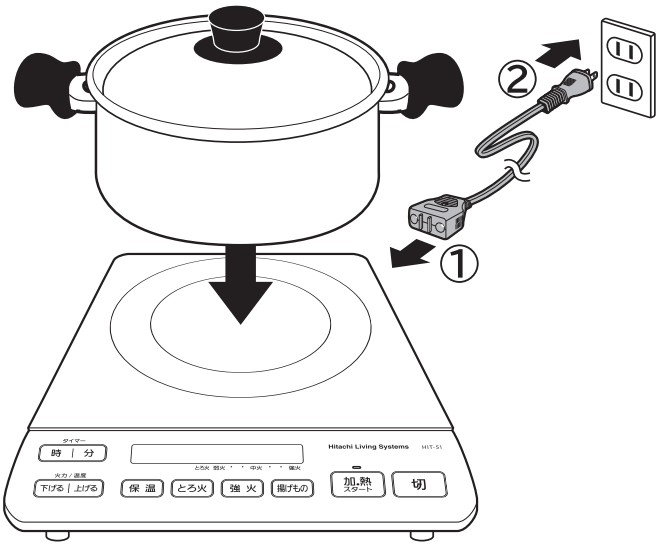
使えるなべの見分けかた

1 電源コードを①、②の順に差し込む。

●マグネットプラグは本体と磁力で接続するため、金属片の付着に注意してください。

2 なべに水を入れ中央にのせる。

●なべは、トッププレートの中央にずれないように確実にのせてください。



3 加熱スタート を押す。（揚げもの を押して 加熱スタート を押しても確認できます）

○ 使えるなべは	加熱スタート を押した場合	火かげん とろ火 弱火 ・ ・ 中火 ・ ・ 強火
	揚げもの を押して 加熱スタート を押した場合	予熱中 180度 揚げもの とろ火 弱火 ・ ・ 中火 ・ ・ 強火

●確認後はすぐに切キーを押して電源を切ってください。そのまま放置しますと、なべが加熱され熱くなります。

●「鍋確認」の表示が出ないなべでも、底の丸いものや底に約3mm 以上（揚げものは約1mm 以上）の脚や反りがあるなべは正しく温度を検知できないので使えません。また、なべの形状や材質により火力が弱くなる場合があります。

× 使えないなべは	加熱スタート を押した場合	点滅 鍋確認 （約45秒後） とろ火 弱火 ・ ・ 中火 ・ ・ 強火 点灯 鍋確認エラー とろ火 弱火 ・ ・ 中火 ・ ・ 強火

●約 45 秒後に「ピピッ」と異常報知音を発して「鍋確認」「エラー」が点灯します。確認後はすぐに切キーを押して電源を切ってください。

●揚げものの場合、指定の天ぷらなべ以外を使用したり、なべ 底が約 1mm 以上反りがあるなべは、加熱スタート後しばらくたってから「鍋確認」「エラー」が点灯する場合があります。

⚠ 注 意

ホーローなべや塗装なべ等は空焼きしたり焦げつかせないようにする。

底面のホーローや塗装が溶けて焼きつきトッププレートが破損する原因になります。

正しい使いかた

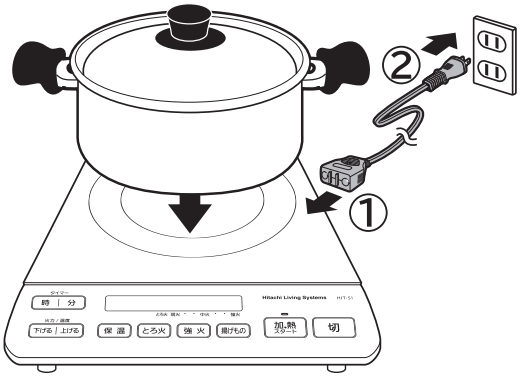
加熱、揚げものを変更する場合は、
一度「切」キーを押してから選び直してください。

準　備

1 加熱調理・保温
なべを中央に置く。

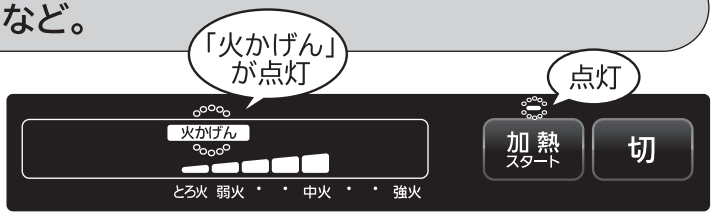
揚げもの調理
指定の天ぷらなべに 800g の油を入れ
中央に置く。

2 電源コードを①、②の順に差し込む。



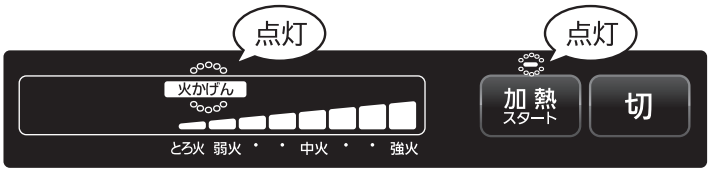
加熱調理　なべ物・焼き物・いため物など。

1 加熱スタート を押すと、「中火」で
加熱を開始します。



●「強火」で加熱を始める場合。

強 火 を押してから 加熱スタート を押す。



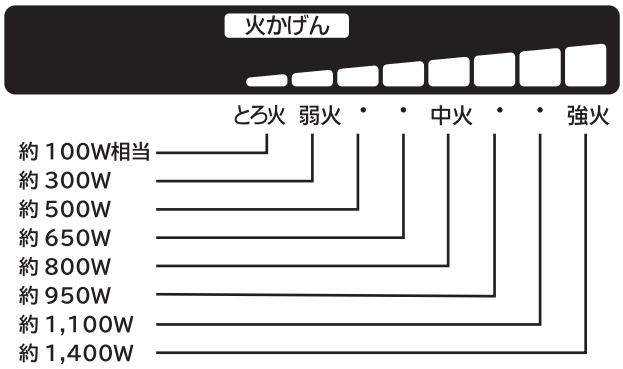
●「とろ火」で加熱を始める場合。

とろ火 を押してから 加熱スタート を押す。

2 火力 / 温度
下げる | 上げる を押して、調理に合わせて火力を調節します。

とろ火運転から強火運転まで調理に合わせ 8 段階の火力が選べます。

火力 / 温度
下げる | 上げる
- **温度を下げる。** 押すごとに温度が下がる。
- **温度を上げる。** 押すごとに温度が上がる。



●火力調節の目安は、(☞11 ページ)をご参照ください。
●調理中になべを持ち上げると、液晶表示部に「鍋確認」が点滅表示します。

3 切 を押すと、加熱を停止します。

4 冷却ファン停止後、電源プラグを抜いてください。

⚠ 注　意

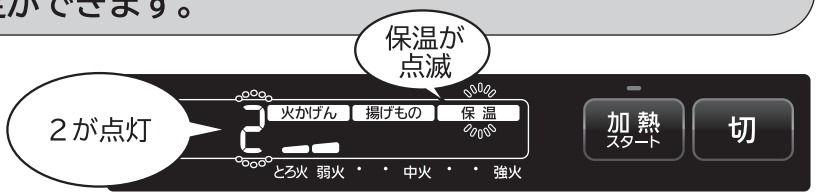
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグ部分を持って引き抜く。
火災・感電・ショートの原因になります。

お知らせ

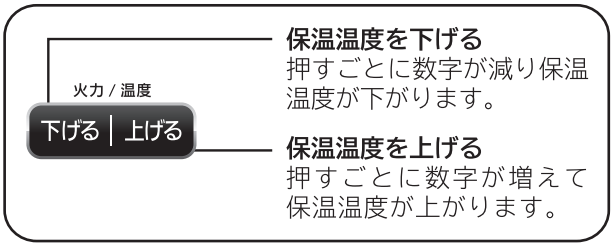
使い始めは
●排気口などから、少量の煙やにおいがでることがあります。
使用中は
●「ピチッ」という音がすることがありますが、なべの熱膨張によるものです。
●なべ底が薄いなべや多層なべ、なべ底がステンレスのなべ、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなどなべの種類によっては音(ジー音、カチカチ音)や共鳴音(キーン音、キューン音)が発生することがあります。またなべのとってに振動を感じることがあります。これは磁力線によりなべ自体が振動するためで、異常ではありません。
●なべの位置をずらしたり、置き直したり、火力を変更したりすると音が止まることがあります。
●トッププレートやなべ底がぬれているときになべが動く場合があります。使用前にふいてください。
●本体内部から冷却ファンの運転音などがします。
●排気口から熱気が出て、卓上も熱くなりますので熱に弱いものの上で使用しないでください。
●なべをのせずに 加熱スタート キーを押すと、液晶表示部に「鍋確認」が点滅表示します。
●初めて使用するときは、少量の煙やにおいがでることがありますが、異常ではありません。
※なべによっては空焼きすると液晶表示部に「C11」「エラー」が表示する場合があります。

保温　お好みに合わせて保温設定ができます。

1 保 温 を押して保温モードに切り替えます。



2 火力 / 温度 下げる | 上げる を押して調理に合わせて保温温度を調節します。



保温目安	表示	温度	調理例
	1	約60℃	チーズフォンデュ・熱燗
	2	約70℃	味噌汁・豚汁・カレー・シチュー
	3	約80℃	おでん・寄せなべ

3 加 熱 スタート を押すと、保温を開始します。

4 切 を押すと保温を停止します。冷却ファン停止後、電源プラグを抜いてください。

●トッププレートが熱い間は、液晶表示部の「高温注意」表示が点滅し、冷却ファンが回ります。

お知らせ

●保温できるのは、汁物(みそ汁・スープなど)やなべ物のみです。(ごはんやいため物は保温できません)
※必ず調理終了後のあたたかい調理物を保温してください。
●保温中はときどきかきまぜて、焦げつかせないようにしてください。
●長時間保温すると焦げつく場合があります。
●保温温度は、調理物の種類や量・なべの材質・大きさにより実際の温度と異なりますので、目安としてください。
また、ふたをしないと温度が低くなる場合があります。
●保温時間はタイマー設定なしで約 2 時間、タイマー設定時で最大 5 時間可能です。

正しい使いかた（つづき）

火力調節の目安

		とろ火	弱火	●	●	中火	●	●	強火	火力は□の範囲で調節する。 沸騰・煮立てるときの火力 煮る・焼くときの火力
	火力（約）	100W相当	300W	500W	650W	800W	950W	1,100W	1,400W	
なべ物	すき焼き 寄せなべ キムチなべ 水炊きなど			■	■	■	■	■	□	火力強火で沸騰させ、煮えぐあいを見ながら火力を弱める。
煮物	筑前煮 肉じゃが		■	■	■	■			□	
煮込み	黒豆	■							□	火力強火で沸騰させ、火力を弱めて煮る・煮込む。
	おでん	■	■						□	
	カレー・シチュー									
	ロールキャベツ	■	■	■					□	
焼き物	焼肉・ステーキ					■	■	■		予熱の火力は弱めにする。
	お好み焼き			■	■	■				
	ホットケーキ		■	■						

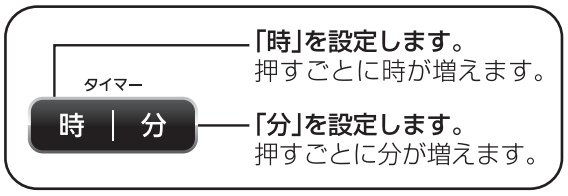
お知らせ

- なべの種類・形状・材質・材料の量などによって、火力が異なってきます。様子を見て火力を調節してください。
- 火力が強い場合、なべややかんの形状などによってはふきこぼれたり、蒸気が勢いよく出る場合があります。沸騰したら火力を下げてください。
- 煮込みや保温など長時間ご使用時は、途中でかき混ぜるなどし、ふきこぼれや焦げつかせないようにしてください。
- みそ汁やカレーなど底に沈殿しやすいものを温めなおすときは、弱火でかき混ぜながら行なってください。
  ・なべ底に沈殿したみそやカレーのルーなどが温まると突然ふき上げたり、なべが跳ね上がることがあり、やけどの原因になります。
- 油の飛び散りにご注意ください。
  本製品を使って焼き物やいため物などをするときには、加熱スピードが速いので油がはねることがあります。やけどの原因となりますので気をつけて調理してください。
- 予熱するときは油をあらかじめ入れておき、そばを離れず、火力を弱めにし様子を見ながら火力調節してください。
  ・油の温度が急激に上がり、油が発火することがあります。
- なべ底の薄いもの、なべ底が反っているフライパンやなべなどは強火で予熱すると赤熱する場合があります。
- 大きななべは、沸騰感が弱かったり、沸騰しない場合があります。

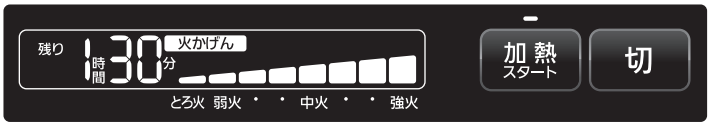
タイマー　お好みに合わせタイマー設定が行えます。

1 加熱調理及び保温を設定します。(☞ 9~10 ページ参照)

2 タイマー 時 | 分 を押して、加熱調理・保温の時間を設定します。



火力強火1時間30分の場合



●タイマーの設定時間は下記の通りになります。

火 力	時 間
保温、とろ火、弱火	1分～5時間
●● 中火 ●● 強火	1分～2時間

●時 キーは、1 時間刻みで 1 時間から 5 時間までセットできます。
●分 キーは 1 分刻みで 1 分から 59 分までセットできます。押し続けると早送りになります(分 キーのみ)
●表示時間(残時間)は、1 分刻みで減ります。
●タイマーの設定の取り消しは、切 キーを押してください。このとき加熱調理・保温も停止します。
●タイマーの設定時間をご使用中に変更した場合、新しくセットした時間からのスタートとなります。

3 設定した時間がたつと、「ピッ」とブザーが鳴り、自動的に加熱を停止します。

お知らせ

●揚げもの調理のときは使えません。
●加熱調理・保温中もタイマーの設定時間や火力・保温温度を変更できます。

正しい使いかた（つづき）

揚げもの調理　揚げものに適した温度をほぼ一定に保ちます。

●揚げもの調理は、指定の天ぷらなべを必ず使用してください。（☞14 ページ参照）

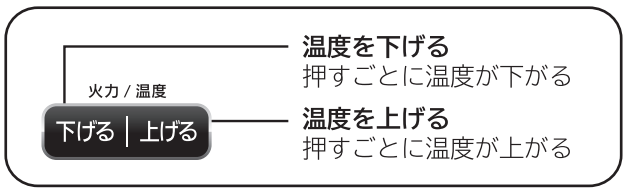
1 揚げもの を押して、揚げものモードに切り替えます。

⚠ 注　意

揚げもの調理中は飛び散る油に注意してください。

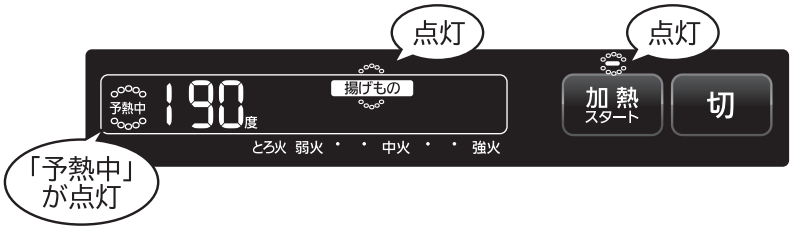
●なべの内側に水滴がついたまま油を入れない。
●油が適温にならないうちに材料を入れない。
　やけどの原因になります。
●他の器具（ガスコンロなど）であらかじめ加熱した熱い油を使用しない。
　温度制御が正しくはたらかず、火災・やけどの原因になります。

2 火力 / 温度 下げる | 上げる を押して、調理に合わせて温度を調節します。



●温度の設定範囲は 10 度刻みで 150 度～200 度です。
※190 度は約 190℃を示します。　※表示温度と実際の温度は、異なる場合があります。

3 加熱スタート を押すと、予熱を開始します。



●「予熱中」でも温度の変更は可能です。
●温度の変更は加熱スタートキーを押してから
　3 分以内に設定して下さい。

4 予熱が完了したら調理を始める。

●「ピーッ」とブザーが鳴り「予熱中」から「適温」に
　変わったら予熱完了です。
●調理中も温度を変更できます。
※温度設定を上げた場合、「予熱中」に切り替わります。
　温度設定を下げた場合、「適温」のままです。

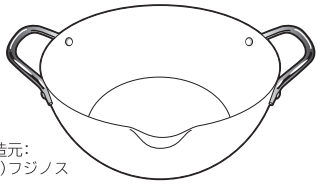
⚠ 注　意

調理中はなべに顔を近づけない。
油が飛び散り、やけどの原因になります。

5 切 を押すと、予熱を停止します。冷却ファン停止後、電源プラグを抜いてください。

専用天ぷらなべ(別売品)

(2014年10月現在)



製造元:
(株)フジノス

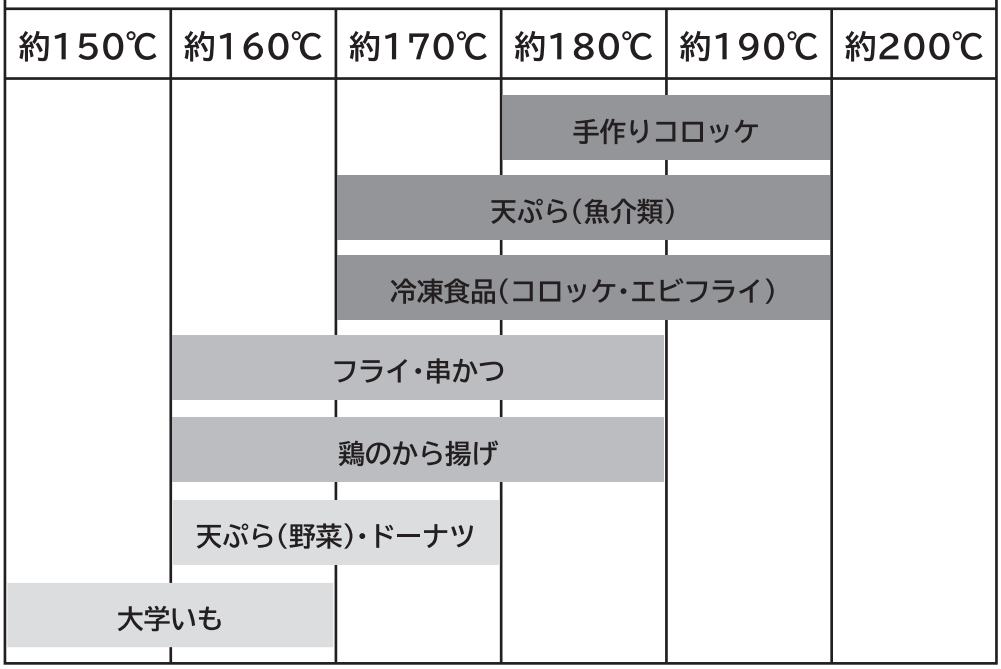
型　　式:FJ-T22B
メーカー希望小売価格:3,000円(税別)

外形寸法(約):内径22.0cm
深さ8.5cm
容量(約):油800g

品切れ、仕様変更の場合がありますのでお買い求めの際は、日立家電品取扱店またはご相談窓口(☞20ページ)にお問い合わせください。

揚げもの調理の温度調節の目安

(指定の天ぷらなべで 油800gを使った場合)



●なべの形状、食材、油量などによって、表示と実際の温度が異なる場合があります。
調理の様子を見ながら、温度を調節してください。
●温度設定は調理時の温度目安です。

⚠ 警　告

揚げものをするときは、 油は炎がなくても発火のおそれがあります。

●そばを離れない。
●500g(0.6L)未満の油で調理しない。
●指定の天ぷらなべ以外は絶対に使わない。
●なべ底が反ったり、変形しているものは使わない。

火災の原因になります。

●「揚げもの」コースで調理する。
●なべは中央に置く。
●油煙が多く出たら電源を切る。

お知らせ

●次のような場合、なべなし自動停止機能が作動し、通電を停止することがあります。
なべの確認やトッププレートなどのお手入れを行ってください。(☞16ページ)
・なべ底が約1mm以上反り返っていたり、変形したなべを使用した場合。
・なべ底やトッププレートに異物や汚れが付着している場合。
・指定の天ぷらなべ以外を使用した場合。
●油の種類によって油煙が出る温度が異なります。(油の注意表示を確認してください。)
●天ぷらなべは空焼きしないでください。
●再使用油は油煙が出やすくなります。
●加熱調理をした後などトッププレートが熱いうちに続けて揚げもの調理をすると、設定温度に対して実際の温度が大きく異なり調理ができない場合があります。
●沈んでいる揚げカスはこまめに取り除いてください。
●タイマー設定は行えません。

正しい使いかた（つづき）

揚げもののコツ

■一度に揚げる量は、油の表面積の半分程度までにする。
■油の飛び散りやすい材料は、下ごしらえをする。
●材料に含まれている水分や空気は、加熱されると膨張して破裂するため。

油の飛び散りを少なくするために

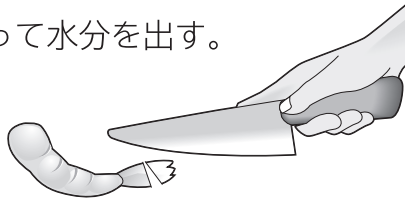
■材料は必ず水気をふき取る。
●特に魚介類・しいたけ・ピーマンなどは、水気が残っていると破裂することがあります。

■イカやゆで卵などは揚げすぎない。
●長時間揚げると破裂することがあります。特に、けんさきイカ・するめイカ・コロッケ・中が空洞の野菜（ししとう辛子・おくら）などは注意してください。

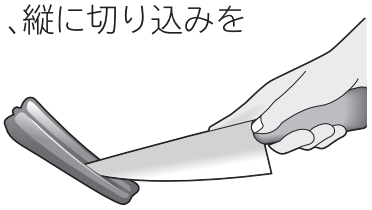
■衣や生地作りに注意。
●天ぷらの衣は固すぎないように。水分の多い材料には、必ず薄力粉を薄くまぶしてから衣をつけてください。
●ドーナツなどの生地には、ベーキングパウダーや砂糖を入れて揚げてください。
●冷凍食品を揚げる場合は、食品についた氷をよく落としてから入れてください。油が飛び跳ねたり、吹きこぼれたりする場合があります。

特に下ごしらえが必要な材料

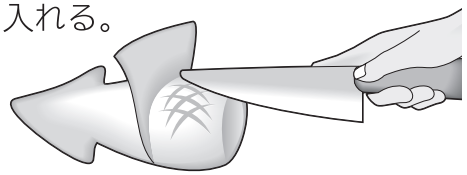
■えび
尾の先を切って水分を出す。



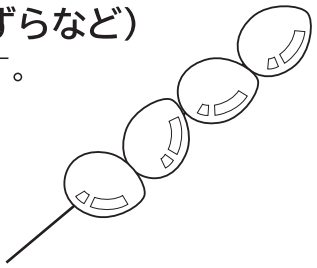
■ししとう辛子
水気をふき取り、縦に切り込みを入れる。



■イカ
皮をむき水気をふき取り、両面に切れ目を入れる。



■ゆで卵（うずらなど）
串などを刺す。



上手に揚げるには

■温度…… ●材料に適した温度で揚げる。（温度調節の目安 ☞ 14 ページ）
■衣…… ●天ぷらの衣は冷水を使い、だまが残るくらいにさっくりと切るように混ぜ、粘りをださないようにする。
■油…… ●新しい油を使う。
細かい泡が多く出る油は、古くなっています。
■でき上がりの目安… ●材料が浮き上がり、周囲の泡が小さくなります。

お手入れ

※電源プラグを抜き、本体が十分に冷めてからおこなってください。
※ご使用のたびにお手入れしてください。

⚠ 注　意

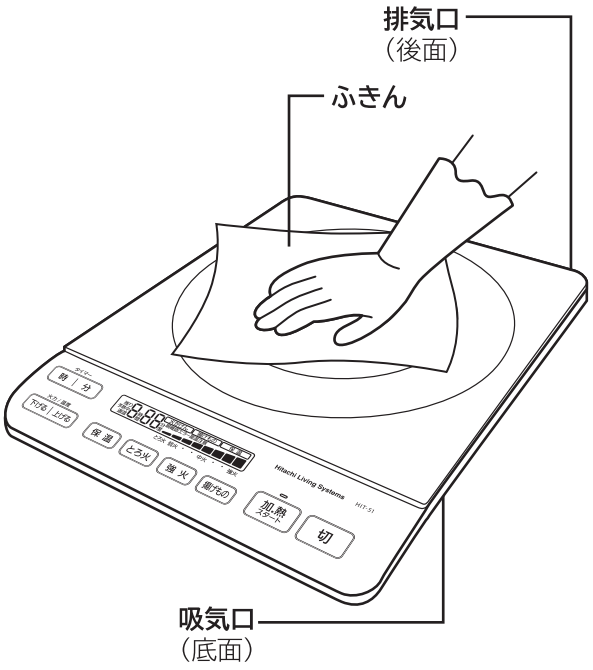
●ベンジン、シンナー、みがき粉（トッププレート以外）は使用しない。
●酸性・アルカリ性の強い洗剤（漂白剤、住宅用合成洗剤など）は使用しない。
●吸・排気口に水が入らないよう注意する。
　感電・漏電・ショートの原因になります。

■軽い汚れ
絞ったふきんでふき取り、その後乾いたふきんで空ぶきする。

■油汚れ
台所用洗剤（中性）を薄めて、ふきんにしみ込ませてふき取り、その後乾いたふきんで空ぶきする。

■トッププレートの落ちにくい汚れ
クリームタイプのみがき粉を丸めたラップにつけてこすりとる。

■吸気口・排気口
ほこりなどがたまっていたら掃除機で吸い取る。
（ほこりが付いたままで使うと故障の原因）



お願い

●ドライバーやフォークなど先の鋭いものや粒子の粗いみがき粉は使わないでください。
●金属のたわし・スポンジのナイロン面でこすらないでください。

お知らせ

●しょうゆなどの調味料を放置すると、汚れあとが残ることがあります。
●なべ底の汚れがトッププレートにつく場合があります。なべ底の汚れも取り除いてください。

故障かな?と思ったら(次の点をお調べください)

◎修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。いずれの場合にもあてはまらない場合には、型名とともにお買い上げの販売店または、21 ページのご相談窓口にご連絡ください。

現　象	原　因	処置
キーを押しても受け付けない	電源プラグ・マグネットプラグが確実に差込まれていない。	確実に差し込む。
キーを押すと、鍋確認が点滅し、約 45 秒後にエラー表示とともに点灯する。※ **なべなし自動停止機能**	なべを置いていない。 使用中になべを外した。 使えないなべを載せた。 なべの位置が中央からずれている。	切キーを押して、使えるなべをトッププレートに正しくのせて、もう一度操作し直してください。 (使えるなべの見分けかた☞8ページ参照)
※揚げものの場合、指定の天ぷらなべ以外を使用したり、なべ底が約 1mm 以上反りがあるなべは、加熱スタート後しばらくたってから「鍋確認」「エラー」が点灯する場合があります。		
●揚げものの設定と実際の温度が大きくずれる。 ●揚げものの予熱時間が長すぎたり、油温が低い。	温度の高い油を使って予熱した。	トッププレートを冷ましてから常温の油を使って予熱する。
	焼き物調理の直後などトッププレートが熱いときに揚げものをした。	トッププレートを冷ましてから再度キーを操作する。
使っている途中で通電が停止した。 **切り忘れ防止機能**	揚げもの キーで 1 時間タイマー設定を行わず 加熱スタート キーで 2 時間以上加熱した。	再度、キー操作する。
スイッチを切っているのに本体の一部が温かい。	電源プラグを接続していると、本体内蔵のマイコン部で約 2W の電力が消費されます。	使用後は冷却ファン停止後、電源プラグを抜く。
タイマーが使えない。	揚げもの キーで調理している。	
切 キーを押してもファンの音がする。 **高温お知らせ表示**	本体の冷却のため、冷却ファンが回ることがあります。 異常ではありません。 ※自動的にファンは止まります。	
使っている途中で火力感がなくなった。 **温度過昇防止機能**	なべ底の温度が異常に上がると自動的に通電をコントロールします。 温度が下がると、自動的に加熱し始めるのでそのままお使いください。 ※空焼きの場合もあるのでなべの中を確認してください。 ※特にいため物などの予熱時間が長すぎたときなどに働きます。 ※はり底のなべは、なべ本体とはり底の密着が悪くなると共鳴音の原因となったり、熱の伝わりが悪くなって、安全機能が働き、加熱が弱くなったり加熱されなくなる場合があります。	

現　象	原　因	処置
なべがあたたあまらない。	使えないなべを使用した。(☞8 ページ参照)	
	大きななべは、沸騰感が弱かったり沸騰しない場合があります。	
加熱中になべから音がする。	なべ底が薄いなべや多層なべ、なべ底がステンレスのなべ、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなどなべの種類によっては音(ジー音、カチカチ音)や共鳴音(キーン音、キューン音)が発生することがあります。また、なべのとってに振動を感じることがあります。これは磁力線によりなべ自体が振動するためで、異常ではありません。 ※なべの位置をずらしたり、置き直したり、火力を変更したりすると音が止まることがあります。 ※トッププレートやなべ底がぬれているときになべが動く場合があります。使用前にふいてください。	

こんな表示がでたら…

表示内容を確認してから、切 を押し、下記処置を行った後再操作し直してください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	処置
C 11 エラー なべ高温検知	なべが高温になっている。	なべを冷ました後、もう一度 加熱スタート キーを押す。
	なべ底やトッププレートに異物やこびり付いた汚れが付いている。	異物やこびり付いた汚れを取り除く。 （お手入れ ☞16ページ参照）
	なべが空焼きになっている。	
	揚げものの油量が少量になっている。	なべの中身をご確認ください。
C 12 エラー 本体内部高温検知	吸･排気口をふさいでいる、ほこりがたまっているなどで本体内部の温度が高くなった。	● 吸・排気口をふさいでいるものを取り除く。 ● 吸・排気口にたまったほこりをお手入れする。 （お手入れ ☞16ページ参照）
	IH 調理器に適さないなべで調理を続けていて本体内部の温度が高くなった。	反ったり変形していない使えるなべで調理する。
C 14 エラー 電源・電圧異常	電源･電圧が約 75V 以下、もしくは約 120V 以上になっている。	電源を確認してください。
	ポータブル発電機などを使っている。	電源を商用電源に変えて使用してください。
鍋確認エラー 小物検知 なべなし検知※	なべを置いていない。 使用中になべを外した。 金属小物を置いた 使えないなべを載せた。 なべの位置が中央からずれている。	切 キーを押して、使えるなべをトッププレートに正しく載せてもう一度操作し直してください。

※揚げものの場合、指定の天ぷらなべ以外を使用したり、なべ 底が約 1mm 以上反りがあるなべは、加熱スタート後しばらくたってから「鍋確認」「エラー」が点灯する場合があります。

●以上の処置で直らないときや H 表示が出たときは

H表示が出たら 本体の故障です	H 11 ～ H 22	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※エラー表示中は、冷却ファンが回ります。（ただし「C14」「H21」表示の時は冷却ファンは止まります。）

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口（☞21 ページ）にお問合わせください。

❶ 保証書 （裏表紙についています。）	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。 **保証期間はお買い上げの日から1年です。**	
❷ 修理を依頼されるときは 持込修理	**保証期間中は**	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。
	保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。
❸ 補修用性能部品の保有期間	IH調理器の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
❹ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
❺ 修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。 **技術料**：診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。 **部品代**：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。	

仕　様

特定地域（高地、極寒地など）では、所定の性能が確保できないことがあります

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

型　　式	HIT-51
定格電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	1,400W
火力調節（約）	100W 相当～1,400W　8 段階
保温（約）	60℃・70℃・80℃※　3 段階
揚げもの（約）	150℃～200℃
タイマー	1 分～5 時間（保温・とろ火・弱火以外は 1 分～2 時間）
コードの長さ（約）	1.9m
外形寸法（約）	幅 30.0cm× 奥行 36.6cm× 高さ 4.5cm
質量（重さ）（約）	2.7 kg（コードなし）

※温度は目安です。調理物の種類や量・なべの材質・大きさにより実際の温度と異なる場合があります。
　ふたをしないと温度が低くなったりする場合があります。

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ

TEL 0120－3121－68
FAX 0120－3121－87

（受付時間）9:00~19:00（月~土）、9:00~17:30（日・祝日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談窓口へ

TEL 0120－8802－28
FAX 03－3260－9739

（受付時間）9:00~17:30（月~金）
携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は、
休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターにて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

愛情点検

長年ご使用のIH調理器の点検を！

●IH調理器の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● プラグや電気コードが異常に熱くなる。 ● 電源コードに傷がついていたり、触れると通電したりしなかったりする。 ● 本体からコゲくさいにおいがする。 ● トッププレートにひび割れなどが発生した。 ● 冷却ファンが回らなくなった。 ● その他の異常・故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントからプラグを抜き販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

IH調理器保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

型式	HIT-51	※お買い上げ日	保証期間
		平成　年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所 ご芳名	〒　- 様	
※販売店	住所 店名	〒　- TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口（☞21 ページ）にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞21 ページ）にお問合わせください。
● 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（☞20 ページ）をご覧ください。

修理メモ

日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL. 03（3260）9611
FAX. 03（3260）9739